

第 11 回 第 6 次市役所事務機構研究会 議事概要

日 時：2019 年 12 月 26 日（月） 10：00～12：00

場 所：都市センターホテル 608 会議室

出席者：横道清孝 座長（政策研究大学院大学）、出雲明子 委員（東海大学）、伊藤正次 委員（首都大学東京）、稲継裕昭 委員（早稲田大学）、大杉覚 委員（首都大学東京）、鈴木潔 委員（専修大学）、松井望 委員（首都大学東京）、橘田誠 委員（横浜市）、志水秀明 委員（姫路市）、三浦正士 専門委員（長野県立大学）
石川研究室長、白田副室長、加藤主任研究員、峰岸主任研究員、黒石研究員、劔持研究員（日本都市センター）

主な議事 ・ 報告書原稿の読み合わせ
・ 報告書タイトルの検討
・ その他

1. 報告書原稿の読み合わせ

- ・ 事務局からの報告書構成についての説明の後、座長・委員から原稿の内容と進捗状況について説明があった。各章のページ数に配慮しながら、引き続き執筆を進めることを確認した。
- ・ 当初、第 12 章としていた座長総括については、序章として位置づけることとした。
- ・ 市役所事務機構研究会は、過去 10 年および今後 10 年を調査研究の主な対象としているが、今次では 2040 年にむけた自治体のあり方に注目が集まっていることに鑑み、必要に応じて 2040 年にむけた都市自治体の課題と展望についても、はしがきおよび各論文で言及することとした。

2. 報告書タイトルの検討

- ・ 仮タイトルおよび複数の案を検討し、以後は座長と事務局で協議し決定することとした。

3. その他

- ・ 報告書の刊行スケジュールについて、事務局から説明を行った。

（文責：日本都市センター）